

久留米工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	リベラルアーツ特論 2 (English Listening and Pronunciation)
科目基礎情報				
科目番号	4AR22	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械工学科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	Top - Up Listening 1 Second Edition (Chris Cleary, Bill Holden & Terry Cooney 著 abax出版)			
担当教員	徳永 美紀			
到達目標				
1. 通じやすい英語を話すために必要な発音を習得する。 2. 英語が自然なスピードで話される際の特徴を理解できる。 3. 日常的に使われる英単語や英語表現が自然なスピードで話された際、聞き取る事ができる。 4. 英語で積極的にコミュニケーションを図る事ができる。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
英語の発音	基本的な母音、子音の発音から、文のリズム、イントネーション、リンキングや脱落を理解し、聞き手に伝わりやすい発音が十分にできる。	基本的な母音、子音の発音から、文のリズム、イントネーション、リンキングや脱落を理解し、ゆっくりであれば聞き手に伝わりやすい発音ができる。	基本的な母音、子音の発音から、文のリズム、イントネーション、リンキングや脱落の理解、練習が足りない。	
英語のリスニング	日常的に使われる英単語や英語表現が自然な発音およびスピードで話された際に詳細まで聞き取る事ができる。	日常的に使われる英単語や英語表現が自然な発音およびスピードで話された際、必要な情報を聞き取る事ができる。	日常的に使われる英単語や英語表現が自然な発音およびスピードで話された際、聞き取る事ができない。	
英語によるコミュニケーション	自分の英語知識やジェスチャー等を使い、積極的に英語でコミュニケーションをとる事ができる。	自分の英語知識やジェスチャー等を使って質問された事に答える事ができる。	英語知識やモチベーションが足りず、英語でコミュニケーションをとる事ができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	英語は頑張り勉強しているつもりだけれど、リスニングが速すぎて聞こえない、自分の発音に自信がない、という学生向けに、自然なスピードの英語を沢山聞き、話して練習する授業です。			
授業の進め方・方法	この授業は英語で行います。学生もできる限り英語のみを使用してください。授業は主に教科書に沿って行いますが、教科書以外に英語の歌なども使用します。リスニングや発音は週1回90分の練習だけでは伸びませんので、教科書付属のe-learningで補います。会話練習やプレゼンテーションはペアやグループで行います。			
注意点	(1) 同じ教科書を通年で使用します。前期だけ、後期だけの履修も歓迎しますが、その場合教科書を半分しか使用しない事を理解して下さい。 (2) 前期のみ、後期のみ受講する場合も必ず教科書を購入してください。教科書付属の個人用コードが無いとオンライン作業ができません。 (3) 授業は基本的に英語で行います。 (4) 座学ではなく、積極的な参加が求められます。英語の歌を歌う事もあります。 (5) 成績評価：授業内活動およびプレゼンテーション 50%、小テスト 30%、教科書付属e-learning 20% (6) 評価基準：60点以上を合格とする。 (7) 定期考査及び再試験：行わない。			
授業の属性・履修上の区分				
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	Orientation	授業内容、学習方法、課題、評価等の確認をする。夏休みの出来事。
		2週	Unit 8 Now here's the weather	天気予報の表現を覚える。消える音に注意して聞き取り、発音できる。
		3週	Unit 8 続きとプレゼンテーション	天気予報の表現を覚える。消える音に注意して聞き取り、発音できる。
		4週	Unit 9 You have six messages	伝言で使用する表現を覚える。センテンス内のストレスに注意して聞き取り、発音できる。
		5週	Unit 9 続きとプレゼンテーション	伝言で使用する表現を覚える。センテンス内のストレスに注意して聞き取り、発音できる。
		6週	Unit 10 Is there a bank near here?	道案内で使用する表現を覚える。弱くなる音に注意して聞き取り、発音できる。
		7週	Unit 10 続きとプレゼンテーション	道案内で使用する表現を覚える。弱くなる音に注意して聞き取り、発音できる。
		8週	Unit 11 How long did you work here?	就職面接で使用する表現を覚える。リンキングに注意して聞き取り、発音できる。
	4thQ	9週	Unit11 続きとプレゼンテーション	就職面接で使用する表現を覚える。リンキングに注意して聞き取り、発音できる。
		10週	Unit 12 Room service, how can I help you?	デリバリーを注文する際に使用する表現を覚える。ヘルピングサウンドに注意して聞き取り、発音できる。

		11週	Unit 12 続きとプレゼンテーション	デリバリーを注文する際に使用する表現を覚える。 ヘルピングサウンドに注意して聞き取り、発音できる。
		12週	Unit 13 When's the last train to New York?	必要な情報を得る為の質問に使用する表現を覚える。 共有される音に注意して聞き取り、発音できる。
		13週	Unit 13 続きとプレゼンテーション	必要な情報を得る為の質問に使用する表現を覚える。 共有される音に注意して聞き取り、発音できる。
		14週	Unit 14 Passport please	入国審査と税関で使用する表現を覚える。 消える音に注意して聞き取り、発音できる。
		15週	Unit 14 続きとプレゼンテーション リスニングテスト	入国審査と税関で使用する表現を覚える。 消える音に注意して聞き取り、発音できる。 リスニング練習の成果を確認する。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	授業内活動およびプレゼンテーション	リスニングテスト	e-learning	合計
総合評価割合	50	30	20	100
基礎的能力	50	30	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0